

(第2回 午前)

2018(平成30)年度適性検査問題

# 適性検査Ⅰ

(実施時間：45分)

《注 意》

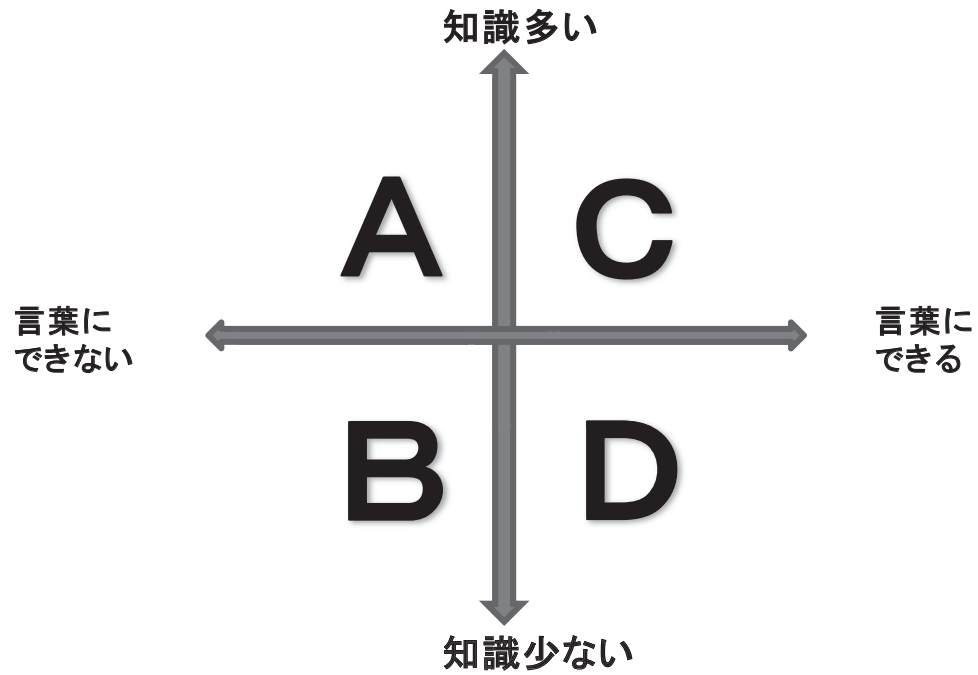
- (1) 問題は **1** のみです。
- (2) 解答はすべて解答用紙に書いてください。
- (3) 受験番号、氏名を忘れずに書いてください。
- (4) 解答用紙のみ回収します。

城西大学附属  
城西中学校



1

次の図と文章を読み、後の問いに答えなさい。



縦軸が知識量。上に行けば行くほど知識が豊富で「知っていることが多い」ということになります。

横軸が会話力。言葉力と言い換えることもできます。右に行けば行くほど「言葉にできる」「上手に伝えられる」ということになります。

それぞれのブロックをA B C Dと名付けています。

まずA。ここは「知っていても言葉にできない」ブロック。先ほど「もったいない」と言った人たちのことです。知識量はプラスなのに、会話力・言葉力がマイナスに傾いている。左上に行けば行くほど、もったいなさがどんどん増していきます。

次にB。ここは「知らなくて言葉にできない」ブロック。知らないものは言葉にしようがないという人。このブロックの人は、「話をしていても楽しくない」「盛り上がらない」と思われ

てしまいがちです。

そしてCは「☆」ブロック。知識もあり、会話力や言葉にする力もある。このマトリックスの中では、理想的な位置です。誰からも、「あ、この人はちゃんと考えているな」と思われますし、言葉の使い方もうまい。おまけに、わかりやすく説明することで、「知らない人」が「知っている人」になることもある。ありがたい存在でもあります。

最後にD。このブロックはとて<sup>①</sup>も現代的なポジションと言ってもいいでしょう。ここは「知らなくても言葉にできる人」つまり、「知らないけれど会話として『間に合っている』人」。この「間に合っている」というのがとても大事です。英語に訳すと「be in time」となるのですが、それだと「時間に間に合った」という意味になるので、ちょっとニュアンスが違います。

「間に合っている」というのは極めて日本語的な表現なのです。

例えば、売り込みの電話がかかってきたときの答えとして、「ああ、ウチは、間に合っています」というとき。

突然お客さんが来て、料理を出さなくてはならなくなり、「間に合わせの料理なんです……」というとき。

まったくシチュエーションは違いますが、どちらも「間に合う」という言葉を使っている。その意味するニュアンスは何となく伝わりますよね。

十分に満ち足りてはいないにしても、不足しているわけでも困っているわけでもない。そこそこは満たされているから、不自由はしていない。だから「間に合っている」のです。

YESでもNOでもなく、限りなくYESに近いところにいるという意味で、<sup>②</sup>白か黒かではなくグレーの濃淡を大切にする日本人ならではの感性です。

Dのブロックはまさに、言葉として「間に合っている人」たちのブロックなのです。完璧に知っているわけではなく、知識が十分なわけでもないけれど、会話をするうえで、その少ない知識量が障害にならない。知っているか知らないかで話が止まってしまうのではなく、上手に会話を促していくことができる。

そういう人は、会話を盛り上げることができますし、場の雰囲気をつくっていくことができます。

いのです。仕事はイマイチなのに、なぜか出世していく人の中にはこのタイプの人が混ざっているのです。

そう、今の時代にもっともフィットするのは、場を上手につくって会話を盛り上げられる人なのです。

（齋藤孝「『言葉にできる人』の話し方」

問一 空らん ☆ にあてはまる言葉を考えて答えなさい。

問二 —— 部①「現代的なポジション」とありますが、現代に求められているのはどのような人だと筆者は言っていますか。本文中から二十字で抜き出して答えなさい。

問三 —— 部②とありますが、どういうことですか。三十字以内で説明しなさい。

問四 図のAゾーンにいる人がCゾーンに行くために、あなたならどのような提案をしますか。具体的な例を挙げながら、四百字以内で述べなさい。





